

Mizuho Bangkok Daily Market Report

MIZUHO

Dated of 2021/11/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	32.77	-0.16
JPY/THB	0.2904	-0.0004
USD/JPY	112.87	-0.36
EUR/THB	37.99	-0.16
EUR/USD	1.1593	0.0006
USD/CNH	6.390	0.001
SGD/THB	24.33	-0.11
AUD/THB	24.18	-0.26
USD/INR	74.03	0.01
USD Index	93.96	-0.09

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.144	-0.027
10Y (THB)	1.881	-0.018
5Y (USD)	1.081	-0.036
10Y (USD)	1.436	-0.054

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,830.8	2.8
WTI (Oil)	84.15	2.22
Copper	9,553.0	-84.5

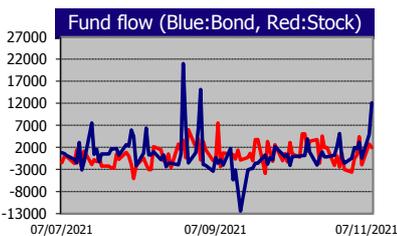
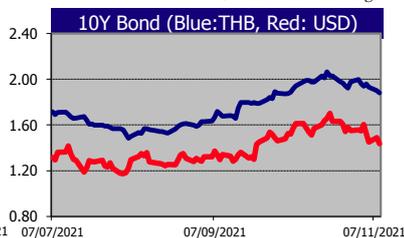
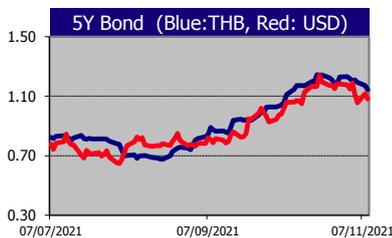
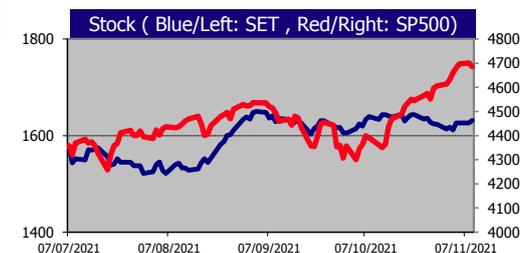
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,631.69	5.56
NIKKEI (JP)	29,285.46	-221.59
DOW (US)	36,319.98	-112.24
S&P500 (US)	4,685.25	-16.45
SHCOMP (CN)	3,507.00	8.37
DAX(GER)	16,040.47	-6.05

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	1,991	-773.8
Bond net flow	12,120	7204.6

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは32パーツ後半で取引開始。前日からリスクオンのドル売りが継続し、更に下げ幅を拡大。9月中旬以来のパーツ高水準へと下落したが、同水準ではドルを買い戻す動きもあり、底堅く推移。海外時間、米10月PPIが予想を上回り、物価上昇懸念を嫌気した米株安を受けて小幅反発するが、米債利回りの低下が重しとなり、約2ヶ月ぶりパーツ高水準のまま引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は113円前半で取引開始。前日のクラリダFRB副議長のハト派発言が意識され、早期米利上げ観測の後退が米金利低下にもつながっている中、ドル円は軟調な動きとなって113円を割り込んだ。その後は下げ幅を縮小するが、113円手前では跳ね返された。海外時間、一時113円台を回復するが、パンデミック後の需要拡大見込みで原油先物が上昇し、インフレが懸念される中で低リスク資産の米債を買う動きから米金利が低下。ドル円は再び112円後半に沈んだ。

Bangkok Dealer's Eye

本日は、タイ中銀の金融政策決定会合(MPC)が開催されます。先週、先々週と主要国のMPCが続き、米国においてはテーパリング開始と予想通りの結果、また多くの中銀が市場の利上げ織り込みに対して行き過ぎとの警戒感を示したことで、金利は調整し低下しています。タイでは、外国人の隔離なし入国や行動制限の緩和が進んだことで、GDP見通しの上方修正が図られることが想定されますが、利上げまではまだ時間が必要ではないかと考えます。米国ではFedが2022年に1~2回の利上げ見込みとなっている状況下、タイの金利市場はBOTが2022年に1回の利上げが織り込まれている水準ですので、本日はこれが正しいのかどうかBOTの景気判断と見通しを確認していくことになります。引き続き各国の利上げタイミングを探る相場展開が継続することになると考えます。(塩谷)